

地方創生

「たいこうビジネスプランコンテスト2017」

【応募要項】



大光銀行

## 地方創生「たいこうビジネスプランコンテスト2017」【応募要項】

### 1. 目的

地方創生「たいこうビジネスプランコンテスト2017」は、新産業・新市場の創出を促進し、地域の雇用創出など地域活性化に貢献することを目的としています。

### 2. 募集分野と部門

下記分野における革新的・創造的ビジネスプランを募集します。

カテゴリー	ビジネスプランの内容
ものづくり分野	新技術を活用した先端分野等の革新的・創造的なビジネスプラン
アグリ分野	農業の効率化や6次産業化等を目指す革新的・創造的なビジネスプラン
環境・エネルギー分野	蓄エネ・省エネ・再生可能エネルギー等を促進する革新的・創造的なビジネスプラン
ヘルスケア分野	健康増進を促進するサービス等の革新的・創造的なビジネスプラン
地方創生分野	地域資源活用や雇用創出、地方創生につながる革新的・創造的なビジネスプラン (観光・教育・まちづくり、空き店舗活用、女性活躍支援・活躍、子育て、耕作放棄地活用等)
その他の分野	その他分野における革新的・創造的なビジネスプラン

※ 革新的・創造的なビジネスプランとは、新たな着眼点に基づき、今までと違った①新商品・新サービスの開発、②新しい生産方法、③新技術活用、④商品やサービスの新しい提供方法、⑤新しい連携方法、を伴うビジネスプランを想定しています。

※ 過去に他団体から補助金や賞金を受けたビジネスプランと同一の内容は対象外とします。但し、それを新たな着眼点で発展させたビジネスプランであり、事業化を目指すものは対象とします。

(受賞歴がある場合は、その旨を「応募申込書」に記載するとともに、新たな着眼点について記載してください)

### 3. 応募資格

- ・ 日本国内に在住する個人、中小企業者または中小企業者を中心とする団体で、新潟県内において新たなビジネスプランの事業化を目指す方

※ 創業または既に事業を行っている方が行う新事業も可

※ 20歳以上の学生も可

- ・ 受賞後、概ね1年以内に事業化可能な方
- ・ 既に新たなビジネスプランで事業を行っている場合は、開始後6ヶ月以内のビジネスプランであること
- ・ 個人および中小企業者または中小企業を中心とする団体も応募可能

### 4. 応募期間および応募方法

(1) 応募期間

平成29年5月24日(水)～平成29年8月15日(火)まで(当日消印有効)

※ 応募者1名あたり複数プランの応募も可能とします。

(2) 提出書類

- ・ 応募申込書【必須書類】(A4版 10枚程度)
- ・ 参考資料:会社案内、製品・サービスの説明資料、新聞等の掲載記事、市場規模に関する資料等  
(書類はA4版で統一してください)
- ・ 上記に加えて以下の書類の提出をお願いします。

【提出必要書類】

個人創業 の場合	住民票(※1)	応募日以前3ヶ月以内に発行されたもの	原本 1通
個人事業主の 場合	住民票(※1)	応募日以前3ヶ月以内に発行されたもの	原本 1通
	直近の確定申告書一式	税務署印のあるもの。(※2)表紙に受付印のない場合、「納税証明書その2」または「課税証明書」も追加で提出	コピー1部
中小企業者の 場合	履歴事項全部証明書	応募日以前3ヶ月以内に発行されたもの	原本 1通
	直近の決算書一式	税務署印のあるもの。(※2)別表(1)(2)(16)、貸借対照表、損益計算書	コピー1部
NPO 法人の場 合	履歴事項全部証明書	応募日以前3ヶ月以内に発行されたもの	原本 1通
	直近の決算書一式	直近事業年度の事業報告書、活動計算書、貸借対照表	コピー1部
共同体 の場合	履歴事項全部証明書	応募日以前3ヶ月以内に発行されたもの	原本 1通
	直近の決算書一式	直近事業年度の事業報告書、活動計算書、貸借対照表 (共同体に参加する法人全法人の直近の決算書一式)	コピー1部

- ※ 1 住民票について、外国籍の方は「国籍・地域」「在留期間等」「在留資格」「在留期間等の満了の日」「30条45規定区分」の項目が明記されたものを提出してください。
- ※ 2 税務署受付印が必要な書類について、電子申告等を行った場合は、「メール詳細(受診通知)」を印刷したものを受付印の代用として添付してください。
- ※ 3 応募申込書に添付している「応募提出書類チェックリスト」をご確認いただき、不足書類のないようご応募ください。

(3) 応募方法

- ・ 大光銀行ホームページより「応募申込書」をダウンロードしてください。
- ・ 応募申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送により提出してください。  
大光銀行の本支店の店頭※でも「応募申込書」の受付をいたします。
- ※ 営業時間は当行ホームページにてご確認ください。

## 5. 表彰内容

### (1) 賞金

- ・ 地方創生大賞 総額 50万円(1プラン)
- ・ 地域創生優秀賞 総額 25万円(2プラン)
- ・ 地域創生奨励賞 総額 5万円(2プラン)

※ 審査の結果、「該当なし」とさせていただく場合があります。

※ 賞金は、事業化に向けた資金として利用していただきます。

### (2) 事業化に向けた継続支援

- ・ 本コンテスト終了後、第一次審査を通過したプランについては、ご希望により中小企業診断士等の専門家による事業化までの支援(6ヶ月間、月1回)を無料で受けることができます。

販路開拓や仕入先紹介等のビジネスマッチングサービスや外部専門家との連携などを通じ、プランの事業化に向け、当行がサポートします。

## 6. 審査基準

- ① 革新性・創造性
- ② 実現可能性・成長性(収益性)
- ③ 地域資源活用や雇用創出を通じた地域経済への波及効果・社会への貢献度
- ④ 経営者の意欲(ビジネスプランの理念・ビジョン・実現に向けた意欲等)

上記①～④の審査基準を基本とし、総合的に判断して受賞者を決定します。

## 7. 審査方法／スケジュール

### (1) 審査方法

当行役職員および外部有識者等による審査

### (2) 審査スケジュール(予定)

平成29年 9月下旬 第一次審査(書類審査)

平成29年10月中旬 ブラッシュアップ支援(第一次審査通過者が対象)

「ブラッシュアップ支援」とは、外部有識者が客観的な視点で応募プランを精査し、アドバイスを行う支援のこと。支援を受けることで、より実現可能性の高いプランに仕上げます。

平成29年11月下旬 第二次審査(プレゼンテーション)・表彰式(受賞プラン発表)

※ 審査に必要な追加書類の提出等をお願いする場合があります(個別にご連絡させていただきます)。

※ 第一次審査結果につきましては、個別に連絡させていただきます。

### (3) 審査の形式(予定)

第一次審査: 書面審査

第二次審査: プレゼンテーションによる審査

※ プレゼンテーションは報道機関や一般の方にも開放する「オープン形式」とさせていただきます。

※ プレゼンテーション当日は新潟県内各市町村担当者、報道機関、各種大学・専門学校、一般の方の

参加を想定しています。

## 8. 主催・共催・後援

主催:株式会社 大光銀行 共催:公益財団法人にいがた産業創造機構(NICO)

後援:経済産業省関東経済産業局、新潟県、新潟市、長岡市、三条市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、村上市、燕市、糸魚川市、妙高市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、南魚沼市、胎内市、聖籠町、弥彦村、田上町、阿賀町、出雲崎町、湯沢町、津南町、刈羽村、関川村、粟島浦村、新潟大学、長岡技術科学大学、長岡造形大学、長岡大学、新潟薬科大学、長岡工業高等専門学校、事業創造大学院大学、公益財団法人新潟市産業振興財団、一般社団法人新潟県商工会議所連合会、新潟県商工会連合会、新潟県信用保証協会、一般社団法人新潟県中小企業診断士協会、一般社団法人健康ビジネス協議会、TKC関東信越会新潟支部、新潟経済同友会、特定非営利活動法人長岡産業活性化協会NAZE

## 9. 書類送付先およびお問い合わせ先

大光銀行 地域産業支援部

地方創生「たいこうビジネスプランコンテスト2017」事務局(担当者:水野)

〒940-8651 新潟県長岡市大手通1丁目5番地6

TEL:0258-36-4111 / FAX:0258-36-4151

URL:<http://www.taikobank.jp/> E-mail:[fi-service@taikobank.jp](mailto:fi-service@taikobank.jp)

次ページの【応募上のご注意事項】をご確認のうえご応募ください。

#### 【応募上のご注意事項】

- ・ 応募要項をよくお読みのうえご応募ください。応募者は本要項の内容について十分に理解し、同意されたものといたします。
- ・ 応募にあたり反社会的勢力および反社会的勢力との関連のある法人、個人、団体ではないことを表明・確約されたものとします。
- ・ 提出いただいた書類は返却いたしません。
- ・ 必要に応じ電話またはメールにてご連絡させていただきます。
- ・ 応募プランの知的所有権については、応募者に帰属します。
- ・ 応募者の氏名、内容、応募のために提出された書類は、ビジネスプランコンテスト審査にかかる事項を除き原則非公開とします。ただし、第二次審査進出プランについては応募者名、ビジネスプラン名、ビジネスプランの概要を当行ホームページ上に公開させていただきます。
- ・ 第二次審査(プレゼンテーション)は「オープン形式」(外部の聴講者にも開放)で行います。
- ・ 本コンテストへの参加費ならびに表彰式への参加費は無料です。ただし、交通費、調査費、通信費およびその他費用については、各自でご負担ください。
- ・ 審査内容、審査結果に対する個別のお問い合わせには応じられません。
- ・ 応募資格に対する虚偽の事実や応募要項に対する違反があった場合には、失格や受賞取消とする場合があります。
- ・ 賞金や助成金は大光銀行からの出資・融資ではありません。また、税務上の取り扱いについては、税理士等の専門家にご相談ください。
- ・ 賞金は事業化を目的にご利用いただくものとします。
- ・ 受賞プランの事業化支援におけるご融資等には、当行所定の審査が必要となります。

以上